

日本列島組合探検隊

官公需適格組合証明の獲得により、共同事業の受注拡大

～大間々林業協同組合(群馬県)～

■背景と目的

当組合は昭和56年に大間々営林署管内の9社によって設立され、その後3社が廃業し現在6社で構成されている。当組合が組合設立後の昭和60年という早い時期に第1回官公需適格組合の証明を獲得した背景は、組合員が優秀な技術を有していたこと、地元林業の担い手として緑の資源を守る意識が強かったことにある。その後も更新を重ねて、安定的に共同事業を受注し、組合員の事業活動に寄与するとともに地域の緑の資源を守ることに貢献している。



伐採の風景

■事業の内容

共同受注の事業内容は、造林45%、素材生産15%、治山・土木工事40%となっている。事業の実施方法としては、「メール等にて官公需事業の情報入手→競争入札参加→落札→受注委員会にて発注組合員を選定→発注→受注組合員より手数料を徴収→組合に収納→組合事務局の運営費に充当」という流れで行っている。

なお、手数料率は事業内容によって受注額の2～10%と異なる中で平均6～7%としてきたが、22年度は5%と低率であったため事務局運営費が不足してしまい、手数料率は今後の検討課題となっている。

また、発注組合員の選定にあたっては受注委員会を開催し、公平感を維持しつつ、組合員企業の特長・保有能力・保有設備・地域性等を十分に考慮している。

■成果

毎期、組合の通常総会で次期の共同受注に関する計画を立てるが、その計画達成率を見ると平成21年度は受注額で135%、手数料収入で131%であり、平成22年度は受注額で130%、手数料収入で90%であった。組合員の事業受注額は大幅に計画を上回っており、官公需適格組合証明の取得効果は十分に達成された。今後も資格の更新を重ねていくことから共同受注拡大が期待される。

また、共同事業を通して組合と組合員の協力体制が強まり活性化に結びついていることも成果の一つである。

【組合の概要】

所在地:〒376-0102

群馬県みどり市大間々町桐原799番地3

電話:0277-73-1518

設立:昭和56年4月

組合員数:6人

地産地消推進により地域振興。買い物弱者対策で地域に貢献。

～企業組合Vif穂高(長野県)～

■背景と目的

当初は任意団体として旧穂高町地域の農業従事者の自立と山麓観光の活性化を目標に事業活動を展開、穂高農産加工センター「Vif穂高」を運営していた。

その後指定管理者への移行等により、事業経営の適正化・高度化を実現するため法人化し、企業組合として事業を行っている。



組合ロゴマーク

■事業の内容

単に農産物を販売するのではなく、付加価値を付けるべく加工販売も行い、6次産業の形態で地産地消をすすめる。そのため、地域住民に加え多くの観光客でにぎわい地域振興に繋がっている。更に、高齢者への弁当の宅配や空洞化した商店街での市場の開催等、地域に貢献している。

■成果

当施設は、平日でも多くの来場者で溢れている。当初の目標である「旧穂高町地域の農業従事者の自立と山麓観光の活性化」には十分に寄与し、安曇野のシンボルの一つを目指すまでになった。

さらに、高齢者や買い物弱者対策を積極的に展開し、地域貢献をすることによって、従事者のモチベーションアップにも繋がっており、更なる発展が期待できる。

【組合の概要】

所在地:〒399-8301

長野県安曇野市穂高有明7751番地1

電話:0263-81-5656

設立:平成19年1月

組合員数:108人

URL :<http://www.vif-hotaka.jp/>

(※本コーナーは、全国中央会が取りまとめた「平成23年度先進組合事例」をもとに編集しております。)